

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス川崎田島		
○保護者評価実施期間	2025年11月21日		～ 2025年12月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	2025年11月21日		～ 2025年12月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間の清潔さと、心地よく過ごせる環境、こどもたちに合わせた空間であること	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の清掃を行い、別途で曜日毎の集中的に行う清掃箇所を決めて清潔さを保っている 児童が心地よく過ごすための遊具や環境整備 	好きな遊びだけでなく、好きが見つけれられるような新しいイベント内容の提供
2	支援計画に沿った支援を行い、共感的な支援が行えていること	<ul style="list-style-type: none"> 支援計画の説明を丁寧に言い、少しでもわからない点がないようにしている 職員は児童のコンディションに合わせて寄りそうための支援を行い、その内容をお伝えしている 	今後の支援計画の話合いの場として面談を活用し、こどもにとってできることを増やしたり、好きなことがもっと好きになるような支援に取り組んでいく
3	こどもは安心感をもって通所し、保護者様には支援に満足していただけていること	<ul style="list-style-type: none"> こどもが安心して、過ごしやすい場所であるような環境整備をしている 支援内容と取り組んでいる状況を毎日お伝えしている 	こどものささいな変化も見逃さずに対応し、そのことをもらさずに保護者様にお伝えしていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	こどもの特性に合わせた全体活動の取り組みと運動プログラムの難易度	<ul style="list-style-type: none"> 特定の活動をするときに子どもに応じたプログラムになっていない 固定にならないよう運動プログラムは変化させているが、難易度分けを行っていない 	どちらも段階分けで考えて、達成が容易なお子さまには容易にはならないように工夫したプログラムを提供する
2	保護者様への家族支援プログラムや情報提供の機会	面談時の聞き取りが弱い	顔を合わせた話し合いの場を必ず設けて、困り事や不安を聞き取り、それに対応した支援内容や情報の提供が行えるように取り組む
3	ケガを含む事故が発生した際の、速やかな連絡と状況説明	速やかな連絡と状況説明	ケガが発生したら速やかに保護者様にご連絡をとり、送迎の際にもご納得いただけるよう改めて説明する